

職務経歴書

2025年6月現在

太田 暢 (Itaru Ota)

1997年生まれ 東京都在住

- GitHub
- Portfolio

技術

- フルスタック開発の経験
 - Python, TypeScript, Java等のプログラミング言語の経験
 - Django, Nest.js, Spring Boot等のバックエンドフレームワークの経験
 - React, Next.jsを使ったフロントエンド開発の経験
 - Jest, PyTestを使ったテスト環境の構築
 - GitHub Actions, Docker Composeを用いたCI/CD環境の構築
- クラウド・コンテナ技術の活用
 - AWS Lambda, S3, Amplifyの構築・運用経験
 - Google Cloud Cloud Runを使ったコンテナアプリケーションの運用
 - Dockerを使った開発環境の構築とコンテナ化
- AI・機械学習・自然言語処理の実装経験
 - Azure OpenAI Service, App Serviceを使ったRAGシステムの構築
 - YOLOを使った物体検出モデルの開発
 - MeCab, SpaCyを使った日本語自然言語処理
 - OCR技術を使った文書処理システムの開発
- データベース設計・運用
 - PostgreSQL, MySQLの設計と運用
 - Prismaを使ったORM実装
 - Redisを使ったキャッシュシステムの構築
- その他
 - Salesforceのカスタマイズと連携実装
 - DDD（ドメイン駆動設計）に基づいたアーキテクチャ設計

できること

- フロントエンドからバックエンドまでの一貫したフルスタック開発
- マルチクラウド環境（AWS、Azure、Google Cloud）でのスケーラブルなシステム構築
- AI・機械学習技術を活用した業務効率化システムの開発・導入
- 要件定義から運用保守まで全フェーズでのプロジェクト推進とステークホルダー調整
- DDD・アジャイル開発手法による拡張性・保守性の高いシステム設計
- CI/CDパイプライン構築による開発プロセスの自動化・効率化
- 新技術の検証（PoC）と実用的なソリューションへの落とし込み

職務経歴

株式会社スリーシェイク

正社員のフルスタックエンジニアとして2025年1月～現在フルリモート勤務

事業会社向けWebアプリケーション開発内製化支援 2025年1月～現在

- Next.js/Django/gRPCを使用したフルスタックアプリケーションの設計・実装
- AWS/Google Cloud環境でのクラウドネイティブアーキテクチャの構築

株式会社大和総研

正社員のアプリケーションエンジニアとして2023年4月～2024年12月の間勤務

施設管理会社向けRAGシステム開発 2024年9月～2024年12月

- Azure OpenAI Service/App Serviceを使用したRAGシステムの検証・実装

リース会社向け基幹システムAPI改修 2024年4月～2024年6月

- 10年以上稼働する基幹システムAPIの基本設計・詳細設計実施
- DDDパターンに基づくエンティティ・リポジトリアーキテクチャの実装
- Java Spring MVCでの複雑なビジネスロジックAPIの開発
- YAML形式API仕様書作成とウォーターフォール手法でのプロジェクト管理
- Jenkins/Subversion/Oracle環境での開発・テスト実施

施設管理会社向けCTIシステム導入 2023年10月～2024年8月

- インシデント報告電話システムの要件定義・顧客ヒアリング実施
- Amazon Connectでの連絡先別/時間帯別電話ルーティングフローの設計・実装
- 固定電話からCTIシステムへの移行による業務効率化達成

施設管理会社向けインシデント報告システム更改 2023年8月～2024年8月

- 要件定義から運用保守まで全フェーズでのプロジェクト管理実施
- AWS Amplifyを使ったReact/Next.jsフロントエンドの改修
- AWS API Gateway、Lambda、S3、SESを連携させたメール送信機能の実装
- 24時間365日稼働システムのリリースから運用保守まで担当し、内製化をサポート
- メールとエクセルで行っていた報告業務のシステム化により業務効率化を実現

社内向けROE予測モデル開発 2023年10月～2024年1月

- MeCabによる形態素解析とテキスト前処理により、5年分の経済データの分析精度を向上
- Pandas、Numpy、Matplotlibを使用した5年分の経済データの統計的分析
- word2vec、BERT実装後、Amazon Bedrock Titanモデルへの移行により予測精度を改善
- AWS SageMakerとG4インスタンスを使用した効率的な処理環境の構築

株式会社SOAT

アルバイトのソフトウェアエンジニアとして2021年10月～2023年3月の間勤務

健康診断書PDF構造化PoC 2023年1月～2023年3月

- PythonとOpenCVを使ったPDF画像の前処理実装
- Tesseract OCRを使った健康診断書からのテキスト抽出
- MySQLデータベースへの抽出データの保存機能実装

食品加工ライン異物検知モデル改善 2022年4月～2022年12月

- Labellmgを使用した画像アノテーションとデータ前処理により、訓練データの品質を向上
- 複数のYOLOモデルの比較評価によりF1スコアを改善
- OpenCVとデータ拡張技術の導入により、モデルの汎化性能を向上
- CLI引数の柔軟な実装により、モデル・画像・拡張手法の組み合わせテストを効率化
- PyTorchによるPrecision、Recall、F1スコアの評価システム構築

資料差分検出アプリケーション開発 2021年10月～2022年3月

- Tesseract OCRを使用した議事録等のPDF資料からのテキスト抽出機能を開発
- OpenCVによる画像前処理の最適化により、OCR認識精度を向上
- CLI引数の追加とリファクタリングにより、様々な入力形式への対応を実現
- Dockerコンテナ化とSQLiteデータベース構築により、環境依存性を解消

個人開発

momen.ai - 衝突原因レコメンドWebアプリ

2025年2月～2025年3月

- Next.js (App Router)とVertex AIを使用したAI対話システムの構築
- Google Cloud Run、Artifact Registryによるサーバーレスアーキテクチャの実装
- スキーマ駆動設計による拡張性と保守性の高いシステム構築

緯度経度予想ボードゲームWebアプリ開発

2023年8月～2024年10月

- TypeScriptによるフルスタック開発 (React/Next.js + Node.js/Nest.js)
- DDDレイヤードアーキテクチャ採用により、システムの拡張性と保守性を向上
- Prisma、MySQL、Redisを使用したデータベース設計と型安全な実装
- GitHub ActionsによるCI/CDパイプライン構築で自動テスト・ビルド

大学院研究室における自然言語処理OSS開発

2021年6月～2021年8月

- 日本語文章解析ライブラリ「limco」の開発
- SpaCy/GiNZAを使った高精度な日本語自然言語処理パイプラインの構築
- 文章構造・内容に基づく多様な言語指標の計算機能実装
- GitHubでのOSS開発とPyPIへの公開

執筆・発表

- Qiita主催イベント「Bash 最近ハマっている生成AI活用法を語ろう！」LT登壇 2025年5月
- 第15回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2023) 発表 2023年
- 第14回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2022) 発表・学生プレゼンテーション賞受賞 2022年

資格

- AWS認定資格 (CLF, AIF, SAA, DVA, SOA, DEA, MLA, SAP, SCS, DAS, MLS) 2023-2025年
- Google Cloud Associate Cloud Engineer 2025年
- 応用情報技術者試験 2023年
- 基本情報技術者試験 2023年
- TOEIC Score 865 2023年

学歴

- 2023年3月 奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 情報科学領域 修了 (修士・工学)
- 2021年3月 慶應義塾大学 経済学部 卒業 (学士・経済学)